事業所名：グループホーム　ひばり苑

作成日：　平成　25年　1月　17日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	利用者の生活歴の把握はしているが個々の情報量、内容に個人差がありケア提供の根拠を踏まえた対応が充分とはいえない状況	利用者個人ごとの情報を把握することで根拠のあるケアを提供することができる	共通認識を高めることを目的にセンター方式を活用したアセスメントをケアカンファレンス時に実施	6か月
2	25	同上	同上	同上	6か月
3	29	地域資源との協働内容が慰問等画一的な傾向にあり本人が心身の力を発揮する機会に多様性のあるものを提供できていない	利用者本人の心身の力を発揮できる場を提供することができる	地域住民で昔の家を再現した家屋があり、そこを活用し回想法が行えるように企画する	6か月
4	35	災害対策で地域との協力体制が充分とはいえない	職員以外で緊急時に利用者の介助ができる人材を確保し安全に避難することができる	近隣の事業所へ協力要請と避難訓練への働きかけをする	6か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。